

令和4年度交通信号工事士等技能検定試験実施要領

1 目的

この実施要領は、「交通信号施設関係業務に係る技能検定規程」に基づき、令和4年度に実施する技能検定試験の基本事項について定めることを目的とする。

2 技能検定試験の実施日時及び場所

(1)試験実施日 令和4年9月4日(日)

(2)試験場所 札幌市、仙台市、東京都、長野市、名古屋市、大阪市、広島市、熊本市
(令和5年度予定 仙台市、東京都、新潟市、名古屋市、金沢市、大阪市、広島市、福岡市)

(3)試験時間等

資格名	受付時間	学科試験	実務試験
交通信号技士	9:00～9:30	事前説明 9:30～9:35	事前説明 11:20～11:25 試験時間 11:25～12:25
交通信号工事士		試験時間 9:35～11:05	
交通信号監理士			
交通信号設計士	13:15～13:45	事前説明 13:45～13:50	事前説明 15:35～15:40
交通信号診断士		試験時間 13:50～15:20	試験時間 15:40～16:40

3 受験資格

各試験の受験資格は、本会ホームページに掲載する「交通信号施設関係業務に係る技能検定規程別表2」(受験資格)に示すとおりとする。

4 技能検定試験の受験申請

(1)受験申請期間 令和4年6月1日(水)～7月1日(金)(当日消印有効)

(2)受験料

消費税込で次のとおりとする。

交通信号技士 7,700円 交通信号工事士 9,900円

交通信号設計士 11,000円 交通信号監理士 11,000円 交通信号診断士 11,000円

(3)その他

各試験場所の収容定員、受験申請に係る詳細事項等は、別途、4月上旬に公表する「交通信号工事士等技能検定試験のご案内」に記載する。

5 試験問題の形式と範囲

学科試験は五肢択一式25問、実務試験は記述式2問とし、問題の範囲は、ホームページに掲載する。「交通信号施設関係業務に係る技能検定規程 別表1」(試験の要件)に示すとおりとする。

6 合格基準

合格基準は60点以上とする。

7 試験問題及び解答の公表

試験実施日翌日の9月5日(月)に本会ホームページ上で公表する。

8 可否の通知及び交通信号資格之証の交付

(1)可否の通知

10月21日(金)に本会ホームページ上で合格者の受験番号を公表する。

(2)可否通知書及び交通信号資格之証の交付

10月下旬に可否通知書及び点数を受験者に送付し、12月上旬に合格者に資格之証を送付する。